リユース店舗を展開し、その売り上げの一部を環境 保全の支援に助成しているユニークなNPOです。 推薦者 SAHS(サース)

まずは概要。

設立年/2001年12月(02年7月法人設立) 主な活動拠点地/東京都内 ホームページアドレス/ http://www.npo-ecomesse.org/ 電話番号/03-3209-1740 組織構成/有給スタッフ42人 ボランティアスタッフ約30人 スタッフ募集/有 募金受付/有

環境まちづくりNPOエコメッセとは?

常ないギーの普及、緑を増やす活動、水・土を守る活動、 リユースショップ運営を通して、自然との共生を優先し たまちづくりを実践し、環境に負荷をかけない循環型社会の実 現を目指しています。

具体的な活動内容を教えてください。

対 然エネルギー普及のために、東京・練馬区内の幼稚園と 大学に太陽光パネルを設置。また江戸川区のリユースシ ョップにも太陽光パネルを取り付け、夜間照明を賄っています。 緑を増やす活動として、庭木の救出や植栽の普及、苗木の里親 活動。また、緑のカーテンづくりや打ち水などを通して、ヒー トアイランド現象を和らげる活動も推進しています。水や土を 守る活動としては、雨水貯蔵用品の取り扱いやビオトープづく 店舗展開し、不用になったものの再利用を促進するとともに、 人が集まる場としての「まちづくり」の機能も果たしています。 その他、環境をテーマにした講座やイベントを開催しています。

どんな関わり方ができますか?

▲員・エコ債券・寄付の募集、ボランティアの募集など活 ★ 動に賛同し、応援してくださる地域の方々を広く募集し ています。また、ご家庭で不用になった衣類(季節のもので洗 濯済みのもの)・雑貨などの提供をお願いしています。

今後の目標を教えてください。

地域の他団体と連携し、ネットワーク作りを進めています。 今後は、リユースショップを、地球に優しい暮らし方の 情報発信の拠点とするため、今以上に自然環境保全・循環型生 活提案ができる品物の取り扱いを充実させていきます。



ここで学べる 最新ネイチャーテクノロジー。

すごい自然のショールーム

自然って

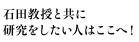
こんなに面白いんです!

「シマウマのシマは何に役立つ?」「アワ ビの貝殻が割れない理由は?」といっ た、大人も子供もワクワクするトピック がズラリ。自然の摂理にあったものつく りや、心地よい暮らしのためのメソッド を楽しく学べる。自然のメカニズムから 考えられる技術について、アイディアの 投稿も可能。



東北大学大学院環境科学研究科 石田研究室

http://ehtp.kankyo.tohoku.ac.jp/ishida/



"自然のすごさを賢く活かす"という 基本テーマのもと、2030年の環境 永良部島の「風の家」へ行くことも 制約の中で、安心で快適な生活を できるかも知れません!? 創るための研究が進められている。

「土の家」に続く教授の自信作、沖

高度環境政策• 技術マネジメント 人材養成ユニット

環境リーダーを育てる。

リーダーを養成するための大学院 として、2005年に東北大学大学院 環境科学研究科に開講。e-ラーニ ウを身につけられる。 ングの活用と集中講義の組み合わ せで、在職のままでも2年間で修



日本で初めての環境経営・政策の 士課程の修了が可能。世界中から 集まった各分野の第一線で活躍す る講師の講義で、実践的なノウハ

問い合わせ: 東北大学大学院環境科学研究科

NPO法人 ものづくり 生命文明機構

新しい「ものづくり」のカタチ。

自然との共生や循環など日本の伝 統的な文化、価値観を生かした持 続可能な文明の建設を支援するこ とを目的として、2007年4月より NPOとして活動をスタート。特に、 生命や環境に負担をかけず、むし



ものづくり生命文明機構

ろそれらを活性化する新しい「もの づくり」の提案や事例紹介に力を 入れている。

問い合わせ: NPO法人 ものづくり生命文明機構

粋なテクノロジーと暮らす。

Escape Route Interview Vol.6

Step 1

"ネイチャーテクノロジー"って 知っていますか? 無電源エアコン、なんて 夢の製品を実現する 未来型テクノロジーの生みの親 石田教授の研究スタイルは、 子供のような自然への好奇心と

石田秀輝

粋な暮らしとともにあるようです。

東北大学大学院環境科学研究科教授

photographs by Hiroshi Takaoka text by Miki Nagata(ichigo)

いしだ・ひでき●1953年生まれ。(株)INAX にて取締役技術統括部部長、技術戦略委 員会·環境戦略委員会両委員長を歴任し、 とした材料科学を専門とし、1992年より 「クローズド生産システム」、97年から「人と 地球を考えた新しいものつくり」を提唱。 物作りのパラダイムシフト実現に向けて活 動中。ネイチャーテック研究会主宰、アー

Escape Route Escape Route 12